

平成 30 年度「三朝大学」 第2回「お出かけ講座」航空自衛隊美保基地(境港市) 開催レポート

平成 30 年 6 月 13 日(水)三朝大学第 2 回目の講座として航空自衛隊美保基地をメインとして境港市への『お出かけ講座』を実施しました。

今回は 72 名の方の参加をいただき地区ごとの 2 班体制で見学を実施しました。

A 班は美保基地見学→昼食→水木しげるロード見学、B 班は水木しげるロード見学→昼食 →美保基地見学の順に見学しました。

今回は B 班の日程に添ってレポートします。

○水木しげるロード見学

B 班が先ず訪れたのは県内でも有数の観光スポットである水木しげるロードです。

天候にも恵まれ絶好の散策日和となりました。

受講生の方たちは水木しげるロードの観光マップを片手にそれぞれ散策をしました。



○昼食(お食事処弓ヶ浜)

昼食は「大漁市場なかうら」に隣接する「お食事処弓ヶ浜」です。

少し早めに到着しましたので、なかうらで思い思いに海産物を見て回りました。

そして、昼食の時間ではカニをメインにした海の幸に舌鼓を打ちました。

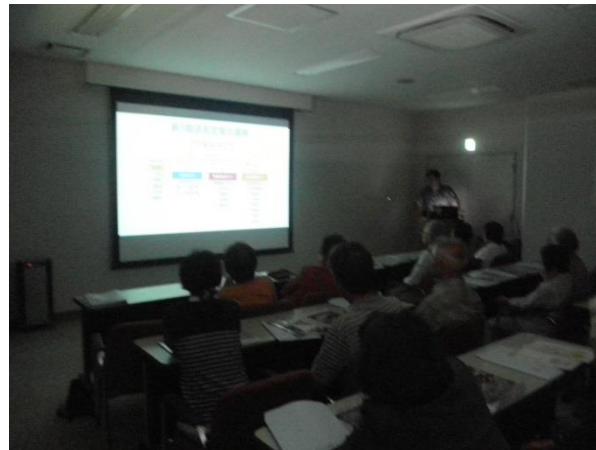


○航空自衛隊美保基地見学

いよいよ今回の講座のメイン会場航空自衛隊美保基地見学です。

普段はなかなか立ち入ることができない施設であり受講生の皆さんは、興味津々です。

まずは、自衛隊の広報の方から基地の概要や基地で働く隊員の皆さんのことについて学びました。基地内では非常に多くの方が働いており、また自衛隊員と聞いて私たちがイメージする迷彩服を着て様々な任務にあたる隊員の方以外にも、基地内の食事や医療、隊員の給料や物品の管理を行う隊員など様々な職種があり、基地内だけでほとんどのことが完結するようになっているとのことでした。



自衛隊や基地のことについて学んだ後は、資料館に保管されている戦時中から現在にまで残る美保基地の貴重な資料をみせていただきました。



続いては、自衛隊美保基地に配備されている最新型輸送機『C-2』を見学です。間近でみる輸送機の大きさや、トラックなどの車両も収容可能な内部、普段は見ることのない操縦席などに驚きの連続でした。



基地見学の最後は管制塔見学です。レーダー等が配備され空を行く航空機が安全に運航できるよう指示をだす施設ですが、その窓から見える景色は大変すばらしいものでした。



今回の『おでかけ講座』ではめったに入れない自衛隊基地内で、多くの資料や実物の航空機などに触れ、大変有意義なものになりました。
次回は、北栄町の B&G 海洋センターで『健康講座』として「バランスボール、パットゲームスター教室」です。